

令和 5 年度沼津市津波避難訓練実施計画

1 目的

静岡県第 4 次地震被害想定に基づき、総合防災訓練などで確認した避難路、津波避難ビルや高台等へ、想定津波到達時間内でいかに効率よく避難が可能か確認することを目的として、津波避難訓練対象区域において実施する。

2 日時

令和 6 年 3 月 3 日（日） 9 時 00 分～11 時 00 分

3 想定

南海トラフ巨大地震が発生し、市内で震度 6 弱から 6 強を観測。建物倒壊、地盤の液状化、火災等が発生するとともに、大津波が襲来し著しい被害を受ける。

4 同報無線放送

- (1) 8 時 00 分 津波避難訓練実施のお知らせ
- (2) 9 時 00 分 地震発生（訓練）
- (3) 9 時 03 分 大津波警報発表（訓練）
- (4) 11 時 00 分 訓練終了

5 重点項目

- (1) 「即時行動」の実践

「地震が起きたらすぐ避難」を徹底し、誰もが「率先避難者」となる自覚を持って避難することにより、避難へのためらいをなくし、ロスタイムを排除する。

- (2) 「避難場所・避難経路」の確認

実際に大規模地震が発生した場合をイメージして避難場所や避難経路の安全性を確認するとともに、避難に要した時間を自ら計測し、避難時間の短縮を目標に検証を行う。

- (3) 「避難行動要支援者」の避難支援

自主防災会等は、避難行動要支援者の避難誘導など避難支援を行う。

- (4) 「情報伝達」の検証

自主防災会等は、避難誘導に関する確実な情報伝達手段について検証を行う。

6 対象地域

- (1) 津波避難訓練対象区域（別紙 1 参照）
- (2) 西浦地区（重点地区）

7 実施機関

自主防災会、沼津市消防団、駿東伊豆消防本部、沼津市ほか

8 実施項目

- (1) 津波避難訓練対象区域
避難場所、避難路等の検証
ア 指定避難場所の確認
（ハザードマップ等を参考に、津波避難ビル等の確認）
イ 避難路の確認
ウ 避難行動要支援者の避難支援
エ 避難誘導などの情報伝達訓練
オ 避難に要する時間の確認
カ 避難経路上にブロック塀など避難の障害となりうる建造物の有無の確認
キ 地震・津波避難計画書の確認
- (2) 津波避難訓練（重点地区）
会場型訓練の実施について西浦地区連合自治会と調整中
- (3) 情報伝達訓練
ア 危機管理情報メール（市民向け・市職員）
イ コーストFM緊急割り込み放送試験
ウ 緊急速報メール（沼津市内）
※ 職員非常招集連絡網による情報伝達訓練は、実施しません。

9 訓練中止について

実施当日又は前日に、地震発生や大雨洪水警報等が発表され、職員配備体制をとっている場合は訓練を中止とする。

10 中止等する場合の周知方法

- (1) 同報無線放送
- (2) 危機管理情報メール（市民向け・市職員）
- (3) 電話による連絡（実施機関）